

概要：地震災害等で破損した場合に断水の影響が広範囲にわたる上水道の基幹管路（送水管・配水本管）について、耐震化を図ることにより、市民生活や産業活動に欠かせないライフラインである水道の耐災害性を強化し、災害時における大規模かつ長期的な断水のリスクを軽減する。

対策名：116 上水道管路に関する緊急対策

府省庁名：厚生労働省

■ 実施主体：石川県^{すず}珠洲市

■ 実施場所：石川県^{すず}珠洲市三崎町

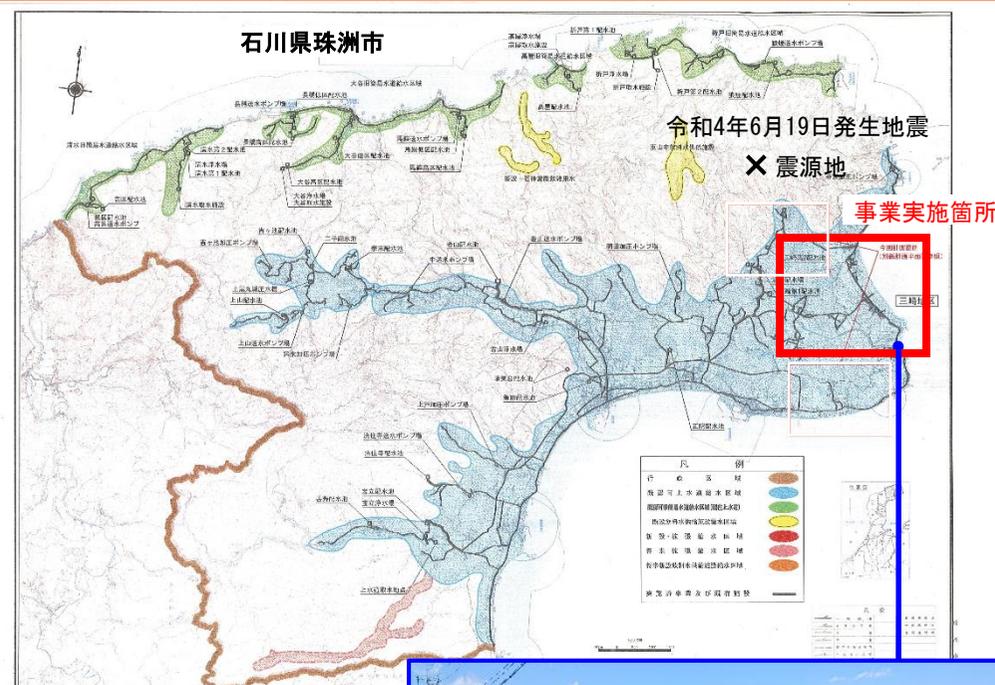
■ 事業概要：耐震管への布設替
配水本管 口径φ150mm～φ200mm
L=0.9km

■ 事業費：約9000万円

（うち3か年緊急対策による事業費約2000万円）

■ 効果：三崎地区では、昭和46～47年度にかけて布設された石綿セメント管が布設後40年以上を経過している。老朽化が進み、耐震強度も低いことから、耐震管に布設替えることで、安定的な水の供給を確保し災害時の被害軽減も図られる。

今回の地震（震度6弱、M5.2）において、対策箇所における被害はなかった。



着工前



耐震管に布設替え

完成 (R4. 6. 30撮影)